

# 平成27年度 事業報告書

(平成27年4月～平成28年3月)

公益財団法人 ブルボン吉田記念財団

## 【公益事業①】

公益事業①については「ドナルド・キーン・センター柏崎」の運営に関わる諸事業で主のものは次のとおりです。

### 1. 入館状況

開館日	入館者数	大人	中高生	小学生	入館料収益
250日	4,190人	3,838人	130人	213人	1,557,170円

### 2. 展示事業

#### (1) 特別企画展 太平洋戦争とドナルド・キーン

～戦死した日本兵の日記に感動、日本文学研究者への原点～

平成27年3月10日(火)～平成27年9月27日(日)

期間中(4/1～9/27)見学者数 2,664人(1日当17.1人)

2015年は、太平洋戦争終結70年という節目の年です。

キーン先生は自伝の中で、「もし1941年に、日本とアメリカとの間に戦争が起こっていなかったとしたら、私が自分の一生を、日本研究という仕事に捧げたとは思えない」と綴られています。太平洋戦争が自らの、後の人生を決定づけたと書かれています。

キーン先生が、自らの人生を決定づけたという太平洋戦争に、開戦から終戦にいたるまでの日々、どのように関わったのか、米海軍日本語学校で、どのような日本語教育訓練を受けて、日本兵の日記を読解できるようになったのか、日本と日本人をどのように見つめていたのか、残されているエピソードや資料をもとに探りながら、パネル展示や米海軍日本語学校で学んだテキスト、ガダルカナルで戦死した日本兵の日記等のデジタル資料を複製展示などで紹介し、キーン先生の日本と日本人への思い、平和への思いを伝える企画展といたしました。

#### (2) 特別企画展 ドナルド・キーンの三島由紀夫お気に入り作品3

平成27年10月1日(木)～平成27年12月25日(金)

期間中(10/1～12/25)見学者数 1,240人(1日当16.7人)

平成27年は、キーン先生の無二の親友であった三島由紀夫の生誕90年の年でした。

そこで、秋の企画展では、数ある三島作品の中でもキーン先生が気に入っている3作品、『宴のあと』、『金閣寺』、『サド侯爵夫人』に焦点を当て、キーン先生が三島由紀夫文学館に宛てた手紙を軸に、キーン先生を通して見たこれらの三島の3作品についての企画展を開催いたしました。

#### (3) 平成28年度特別企画展 写真で綴るドナルド・キーンのあゆみ

平成28年3月10日(木)～平成28年8月7日(日)

3月10日から3月31日までの見学者数 254人(1日当13.4人)

ドナルド・キーン・センター柏崎の開館3周年を迎える年にあたり、キーン先生をより幅広く多くの皆様に知って頂くことを目的に、先生の幼少期から現在に至るまでの「人となり」、「作家との交友の様子」「研究活動の様子」の他、日常の様子まで写真を通じて分かりやすく紹介いたしました。

この特別企画展には、キーン先生がお住まいの東京都北区、同教育委員会、同区立中央図書館からの「後援」を頂戴し、開催いたしました。例年のような内覧会は行わず、特別展示案内人として人型ロボット「Pepper 君」が期間限定(3月10日～3月13日)で登場し、お客様をお迎えいたしました。

### 3. 普及事業

本年度は特別企画展に関連した講演会だけでなく、当センターの展示内容や当センターにて開催するイベントに関係する講演会も開催し、展示内容をより理解して頂けるよう努めました。また、

開館2周年を記念して開催いたしました「ドナルド・キーン特別記念講演・公演会」では、東日本旅客鉄道株式会社『大人の休日倶楽部』様の協力により、県外から多くのお客様にご来場いただきました。地域との連携については、当センターの地域密着と幅広い世代に親しんでもらう事を目的に、観光分野、教育分野、地域サークル等との連携を図りました。特に、柏崎市教育委員会との連携により、市内の小学生及び中学生へ見学会を実施いたしました。

ボランティア協力活動については、センターの運営を支えていただく大きな、太い柱になっております。ボランティアチーム主催の勉強会や野点等の実施、さらに本年は、地元のサークルの皆様による作品展を定期的に開催することで、ボランティア組織の質的向上、地域密着そして口コミによる集客効果に繋がっております。

#### (1) 講座・講演会等 上期 5件開催

##### ・開館2周年特別記念講演・公演会

ドナルド・キーン・センター柏崎の開館2周年を記念し、キーン先生をお招きしての講演会を開催いたしました。また、本年は、戦後70年に節目の年にあたることから、柏崎市や柏崎市教育委員会との共催により、柏崎市戦後70年事業の一環としても開催し、地元の中学生98名を招待し、キーン先生から平和の尊さのメッセージを頂戴いたしました。今回の講演会には、東日本旅客鉄道会社『大人の休日倶楽部』の協力により同会員の中から200名をご招待する企画を実施したところ、県外からご招待者(203名)を含め、多くのお客様がご来場いただきました。当日のドナルド・キーン・センター柏崎の入館者数は、321名でした。

平成27年9月21日(月:祝日) 会場: 柏崎市文化開館アルフォーレ(大ホール)

公演: 綾子舞「三条の小鍛冶」

記念講演: ドナルド・キーン先生 「思い出の作家たち」

特別対談: ドナルド・キーン先生、堤伸輔氏(新潮社編集委員)

「戦後70年 ドナルド・キーン」～キーン将校が見た日本～

総入場者: 869名/定員

一般(チケット販売) 421名

来賓・ご招待者 147名(来賓・ご協力者=68名、他賛助会員等)

中学生招待 98名

『大人休日』ご招待 203名

##### ・展示内容及び特別企画展関連ミニ講演会

###### ① 「キーン先生の日本語修行」

平成27年5月24日(日) 会場: ドナルド・キーン・センター柏崎大型映像ホール

講師: 河路由佳氏(東京外国語大学教授 『ドナルド・キーン私の日本語修行』著者)

協力: 長沼スクール東京日本語学校、白水社

参加人数: 48名

###### ② 「源氏物語擲中抄著者山崎千代さんを語る会」

平成27年6月17日(水) 会場: ドナルド・キーン・センター柏崎大型映像ホール

講師: 鈴木利子氏(山崎千代さん次女)

参加人数: 30名

###### ③ 「良寛と弘智法印」

平成27年7月18日(土) 会場: ドナルド・キーン・センター柏崎大型映像ホール

講師：小島正芳氏（良寛研究家）

参加人数：46名

④ 「足利義政と銀閣寺」

平成27年10月17日（土）会場：ドナルド・キーン・センター柏崎大型映像ホール

講師：小林健彦氏（新潟産業大学准教授）

参加人数：30名

## （2）朗読劇の開催

### ・朗読劇『サド侯爵夫人』

2015年は三島の生誕90周年の年でもありました。9月21日の特別記念講演でも「思い出の作家たち」というタイトルでキーン先生は、ご自身の無二の親友であった三島由紀夫についてノーベル文学賞にまつわるエピソードとして触れて頂きました。それを受け、10月からは、三島由紀夫をテーマとした企画展「ドナルド・キーンお気に入りの三島由紀夫3作品」展を開催いたしました。

キーン先生による講演、企画展による展示、さらに朗読劇というエンターテイメントを開催することで、ドナルド・キーンと三島由紀夫のつながり、偉大な作家であり劇作家でもある三島由紀夫への理解度を深めることを目的に開催いたしました。なお、今回の公演は、柏崎市出身で、俳優やナレーターとして活躍されている堀井真吾氏を中心としたグループの皆様（7名）に公演していただきました。

平成27年11月28日（土）会場：株式会社ブルボン本社10階大ホール

総入場者数：287名／定員300名

## （3）地域との連携事業

- ・観光ワンコインタクシー（柏崎市観光交流課、柏崎市観光協会）への協力  
柏崎駅を拠点にした二次交通整備の一環として利用者の利便性を図る。  
期間：4月29日～6月30日 負担金：10,000円  
利用状況 柏崎駅⇄ドナルド・キーン・センター柏崎 18枚  
ドナルド・キーン・センター柏崎⇄松雲山荘 9枚
- ・小中学校見学会への協力（戦後70年平和教育、総合学習）  
7/16 柏崎市立南中学校3年生 35名  
9/15 柏崎市立剣野小学校6年生69名  
10/7, 11/17 上越市立下黒川小学校6年生17名  
3/11 柏崎市立比角小学校6年生93名
- ・柏崎市教育センター主催 特別講習会への協力  
7/31 教育センター主催の市内小中学校教職員向けの勉強会の開催に協力。参加者61名
- ・鶴岡ルネッサンスの会への協力  
4/14 山形県鶴岡市を拠点に朗読会を開催している鶴岡ルネッサンスの会朗読会に協力  
朗読会「碧い眼の太郎冠者」、句会  
会場：大型映像ホール 参加者：40名
- ・柏崎畦道短歌会への協力  
6/13 柏崎市内の短歌サークル「畦道短歌会」の定例会開催に協力  
会場：2階和室 参加者：8名
- ・絵本館「サバト」読み聞かせ会への協力  
8/7 柏崎市内の読み聞かせグループ「絵本館サバト」の大人のための読み聞かせ会の開

催に協力

会場：1階ロビー

参加者：15名

- ・「古典を読む会」公開講座への協力

会場：大型映像ホール

講師：北原保雄氏（新潟産業大学長）

1/14 狂言「烏帽子折り」 2/12 謡曲「柏崎」を読む

3/14 源氏物語「若紫」を読む 参加者：各30名

- ・アルフォーレ柏崎市民文化祭 はじめてオペラ partⅢ『愛の妙薬』への特別後援

1/17 主催：ムジカ・ヴィヴァンテ 共催：(公財)かしわざき振興財団

会場：柏崎文化会館アルフォーレ

#### (4) 協力ボランティア事業

- ・お茶会の開催 2回

5/31 「田鶴の会」

会場：ブルボン統合研修センター大ホール

参加人数：106名

お茶会参加者のうち、センター見学者数

13名

10/12 「月影の会」

会場：ブルボン統合研修センター大ホール

参加人数：126名

お茶会参加者のうち、センター見学者数

33名

- ・勉強会の開催 4回

4/15 「アーサー・ウェーリ」講師：中津義人

参加人数：15名

7/23 「ドナルド・キーン クロニクル編」講師：中津義人

参加人数：45名

8/22 「三島由紀夫の3作品について」講師：学芸員大西慶

参加人数：57名

10/28 「ドナルド・キーンクロニクル編」講師：中津義人

参加人数：20名

11/27 「ドナルド・キーンクロニクル編」講師：中津義人

参加人数：13名

12/23 「ドナルド・キーンクロニクル編」講師：中津義人

参加人数：27名

3/9 特別企画展解説&展示作業応援 講師：中津義人、大西慶

参加人数：20名

- ・ロビー展の開催 7回

6月 「レースとテディベア」展、「古布に魅せられて」展

7月 「押し花」展、「絵手紙」展

8月 「コラージュとガラス工芸」展

9月 「切り絵とつるし雛」展

10月 「木目込み作品」展

11月 「ちぎり絵」展

12月 「ひょうたん」展

3月 「折り紙とちりめんの雛人形」展

- ・ボランティア研修ツアーの実施

3/7 東京都北区 キーン先生ゆかりの場所「旧古河庭園・霜降商店街・北区立中央図書館」

目的：当センターボランティアの皆様にキーン先生がお住まいに感じて頂くとともに、先生への洞察を深める。さらに、北区立中央図書館の職員、区民の会の方々との交流を図り、今後の連携活動の契機とする

参加者：ボランティア24名 同行職員4名

## (5) 他機関への事業協力

### ・東京都千代田区立日比谷図書文化館での出張展示及び出前講座

展示期間：10/21～12/20

同館の学習プログラム「日比谷カレッジ」の日記をテーマにした展示において、当センターの特別企画展「太平洋戦争とドナルド・キーン」展にて製作した展示用パネルと日本兵の日記(レプリカ)を貸出し。

出前講座：12/8(火) 講師：中津義人(ドナルド・キーン・センター柏崎アドバイザー)

会場：東京都千代田区立図書館コンベンションホール

テーマ：「ドナルド・キーンと日記」 参加者：200人(主催者報告)

### ・千葉県八千代市中央図書館での出前展示及び出前講座

展示期間：1/30～2/21

日比谷図書文化館からの紹介にて、同館の市民ギャラリー「施設まつり」の一環としての企画。

キーン先生が日本文学研究者として歩む道のりを広く市民に知って頂くことを目的に開催。

出前講座：2/14(日) 講師：中津義人(ドナルド・キーン・センター柏崎アドバイザー)

会場：八千代市立中央図書館研修・会議室

テーマ：「ドナルド・キーンと日記」 参加者：38人

### ・東京都北区立中央図書館での出前展示及び出前講座

展示期間：2/8～3/13

同館の「キーンコレクションコーナー開設3周年・キーン先生の北区アンバサダー就任20周年を記念しての企画。コレクションコーナーで紹介している作家についてのキーン先生の評論を紹介。平成26年度の当センター開催の特別企画展『日本文学を読む』にて製作した展示パネル11枚及び雑誌『波』を貸出し。

出前講座：2/28(日) 講師：中津義人(ドナルド・キーン・センター柏崎アドバイザー)

会場：北区立中央図書館多目的室

テーマ：「ドナルド・キーンってどんな人？」 参加者：50名

## (6) 広報活動

展示、普及事業の告知及び取材、広告出稿を行いました。

- ・特別企画展ポスター、チラシの作成と配布 前・後期各1回＝2回
- ・普及事業もポスター、チラシの作成と配布 5回
- ・ホームページの更新 20回
- ・広報かしわざき「キーンコレクション」コーナー連載 毎月5日号に掲載12回
- ・柏崎コミュニティー放送「柏崎発信！ドナルド・キーンの世界」

7/25～毎週金曜日13:30～10分間 52回

- ・新聞、雑誌、テレビ取材対応、掲載件数 55件
- ・テレビ番組

BS-TBS 9/20 小澤征爾×ドナルド・キーン「音楽、オペラそして人生」

NHK 10/10 NHKスペシャル NHK教育 11/14, 11/21

「私が愛する日本人へ ドナルド・キーン文豪との70年」

- ・広告掲載 11回
- ・BSN他信越・北陸4県TV局ホームページ「夏/秋のおでかけガイド」への掲載

以上

## 【公益事業②】

公益事業②については、教育及び文化・芸術・体育等の振興に関する助成・協賛を行い、広く教養の向上及び心身の健全な発展に寄与することを目的に、「奨学金の貸与」「文化芸能・スポーツ振興に対する助成事業」を実施しております。

### (1) 奨学金の貸与

人員	4月～3月貸与額	4月～3月返還額
3年生以上 38名	合計	
1・2年生 46名	25,680,000円	13,939,000円

- ・ 4/10 選考委員に対し、書面にて、21名採用決定を報告
- ・ 10/21 対象地域の公立高校学校長宛に、平成28年度（第40回）奨学生募集要項を発送。
- ・ 12/末日 平成28年度奨学生募集締切 応募者31名
- ・ 平成28年2月2日（火） 第一次選考委員会を開催  
会場：ドナルド・キーン・センター柏崎2階応接室  
選考結果：第一次合格者 25名 補欠者 6名を選考
- ・ 平成28年2月9日～ 応募者に選考結果を通知
- ・ 平成28年3月31日 平成28年度奨学生採用者24名の決定
- ・ 奨学生選考委員上野順治柏崎高校校長が退任

### (2) 文化芸能・スポーツ振興に対する助成事業

- ・ 次年度の活動計画及び予算案作成

以上

## 【収益事業】

収益事業は「ドナルド・キーン・センター柏崎」でのオリジナルグッズ及び書籍の販売事業です。

### (1) 平成27年4月から平成28年3月までの売上実績

購入者数	売上実績	1人当購入金額
553人	1,308,933円	2,366円

以上

【財団の運営に資する主な活動の報告】

(1) 主要な会議

① 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
平成 27 年度 第 1 回理事会 平成 27 年 5 月 25 日 新潟県柏崎市駅前 1 丁目 3 番 1 号 株式会社ブルボン 本社 12 階会議室	第 1 号議案 平成 26 年度事業報告、貸借対照表、 正味財産増減計算書、附属明細書、財産 目録承認の件 第 2 号議案 理事候補者 8 名選定の件 第 3 号議案 監事候補者 2 名選定の件 第 4 号議案 財団が所有する株式の議決権行使に関 する件 第 5 号議案 定時評議員会招集の承認の件  その他報告相談事項に関する件 (1)平成 27 年開館 2 周年記念講演会概要 (2)平成 27 年度 10 月以降企画展概要 (3)「サド侯爵夫人」朗読劇概要 (4)見学者増加施策の件 (5)学芸職務の増強 (6)平成 27 年度第 2 回理事会開催の件	原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 理事長一任にて承認されました。 原案のとおり承認されました。  事務局より報告を受けました。
第 2 回理事会 平成 27 年 6 月 13 日 新潟県柏崎市駅前 1 丁目 3 番 1 号 株式会社ブルボン 本社 12 階応接室	議案 代表理事の選定	代表理事及び理事長に吉田康氏を 選定した。
第 3 回理事会 平成 27 年 11 月 16 日 新潟県柏崎市諏訪 町 10-17 ドナルド・キーン・センター 柏崎多目的室	第 1 号議案 平成 27 年度・28 年度特別企画展案 2 件の開催についての承認の件  その他報告事項 (1)平成 27 年 4 月から 10 月事業報告 (2)平成 27 年度資金使用状況の報告 (3)内閣府立入検査結果報告	原案の通り承認されました。  事務局より報告を受けました。
第 4 回理事会 平成 28 年 3 月 14 日 新潟県柏崎市諏訪 町 10-17 ドナルド・キーン・センター 柏崎大ホール	第 1 号議案 平成 28 年度事業計画の承認の件 第 2 号議案 平成 28 年度収支予算の承認の件 第 3 号議案 特定資産の運用に関し、内閣府に相談す る件 第 4 号議案～第 7 号議案 経理規程・印章管理規程・稟議決裁規程 個人情報保護管理規程承認の件  その他報告事項に関する件 (1)理事長職務執行報告 (2)平成 27 年度事業広告 (3)平成 27 年度資金使用状況 (4)平成 28 年度理事会評議員会開催日程 (5)平成 28 年度奨学生第一次合格者	原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。  理事長より報告を受けました。 以下、事務局より報告を受けました。



	(6)新聞広告投入計画 (7)東京都北区中央図書館出張展示報告 (8)ボランティア研修ツアー結果報告	
--	--	--

② 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
平成 27 年度 定時評議員会 平成 27 年 6 月 13 日 新潟県柏崎市駅前 1 丁目 3 番 1 号 株式会社ブルボン 本社 10 階大ホール	第 1 号議案 平成 26 年度貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)および財産目録承認の件 第 2 号議案 理事 8 名選任の件 第 3 号議案 監事 2 名選任の件 第 4 号議案 指定正味財産から一般正味財産への振替の件  報告事項に関する件 (1)平成 26 年度事業報告の件 (2)平成 27 年度事業計画の件	原案のとおり承認されました。  原案のとおり承認されました。  原案のとおり承認されました。  原案のとおり承認されました。   理事会にて承認された事項について事務局より、報告がありました。

③ 奨学生選考委員会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
平成 27 年 4 月 10 日	1 次選考合格および補欠で進学が決定した全員を採用することとし、大学生 21 名について文書により選考委員に報告いたしました。	・第 39 回奨学生採用決定 大学生 21 名
平成 28 年 2 月 2 日	選考委員 4 名により、平成 28 年度奨学金応募者 31 名から、25 名の第一次合格者及び補欠者 6 名を選考いたしました。	・第 40 回奨学生第一次合格者決定 25 名(補欠者 6 名)

(2) 組織に関する報告

- ・平成 27 年 4 月 1 日付 学芸員大西慶氏ブルボンより出向
- ・平成 27 年 4 月 23 日付 評議員吉澤昭宣氏死去の「変更届」を提出
- ・平成 27 年 6 月 30 日付 内閣府へ事業報告等に係る提出書を電子申請
- ・平成 27 年 7 月 16 日付 学芸員兒玉絵里子氏入社
- ・平成 27 年 7 月 30 日付 内閣府へ理事・監事の就任に関する「変更届」を電子申請  
代表理事(理事長) 吉田 康氏(重任)  
理事 渡辺恒弘氏(重任)  
理事 相澤陽一氏(重任)  
理事 吉田眞理氏(重任)  
理事 塩澤喜代彦氏(重任)  
理事 宮澤正幸氏(重任)  
理事 深田隆宣氏(重任)  
理事 三井田忠明氏(新任) 理事 8 名  
監事 永川邦典氏(新任)  
監事 渡辺芳夫氏(新任) 監事 2 名
- ・平成 27 年 8 月 17 日付 内閣府へ修正提出書を電子申請
- ・平成 27 年 10 月 22 日、23 日 内閣府より立入検査の実施
- ・平成 28 年 3 月 30 日付 平成 28 年度事業計画・収支予算書を内閣府に電子申請及び財団HPに掲載

(3) 賛助会員・寄付金状況

賛助会員（法人）	66社	6,110,000円
賛助会員（個人）	59人	187,000円
寄付金	9人	300,000円

\*上記の寄付金は、「正味財産増減計算書」内の「受取寄付金」に含まれます。

以上

# 平成27年度奨学事業に関する事業報告書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

## 1. 事業の概要

(1) 平成27年4月進学(第39回)奨学生採用決定(平成27年4月10日)

対象者	採用計画	採用決定
大学生	25名	21名

(2) 奨学金貸与(4月15日から貸与開始、第39回奨学生へ5月初旬に4・5月2か月分開始)

対象者	人数	1名当り貸与額		当年度貸与額
大学生	84名 (1・2年生46名、 3・4年生38名)	1・2年生 月額30,000円	年額360,000円	25,680,000円
		3・4年生 月額20,000円	年額240,000円	

(3) 平成28年4月進学(第40回)奨学生募集

① 募集計画数 大学生 25名

② 募集活動

- ・対象校 高等学校121校(新潟県109校、山形県庄内地方12校)
- ・募集要項発送 10月5日
- ・応募締切 12月25日

③ 出願者および選考(第1次選考委員会、平成28年2月2日)

対象者	採用計画	出願者	1次合格	採用決定
大学生	25名	31名	25名+補欠6名	24名

第1次合格および補欠で進学決定者全員を採用することとして、選考委員に書面にて報告いたしました(平成28年4月20日)。

平成28年4月進学（40回）奨学生採用者名簿

奨学生番号	性別	出身高等学校	進学大学（学部もしくは学科）
494	女	柏崎翔洋中等教育学校	山形大学工学部
495	女	堀之内高等学校	聖学院大学人文学部
496	男	加茂高等学校	関東学院大学経済学部
497	男	糸魚川高等学校	富山国際大学子ども育成学部
498	男	新潟商業高等学校	中央大学商学部
499	男	新潟工業高等学校	日本大学生産工学部
500	女	村上中等教育学校	新潟大学理学部
501	男	三条商業高等学校	新潟医療福祉大学社会福祉学部
502	女	新潟高等学校	新潟大学医学部保健学科
503	男	小千谷高等学校	大東文化大学外国語学部
504	男	三条商業高等学校	新潟薬科大学応用生命科学部
505	女	柏崎常盤高等学校	新潟県立看護大学看護学部
506	女	新潟東高等学校	新潟医療福祉大学医療技術学部
507	男	十日町高等学校	専修大学経済学部
508	女	関根学園高等学校	駒沢女子大学人文学部
509	女	糸魚川高等学校	北陸大学薬学部薬学科
510	男	小千谷高等学校	専修大学経済学部
511	女	村上高等学校	日本体育大学体育学部
512	男	新井高等学校	帝京大学医療技術学部
513	男	関根学園高等学校	山梨学院大学法学部
514	男	長岡高等学校	新潟大学工学部
515	男	明鏡高等学校	鳥取大学工学部
516	女	高田南城高等学校	新潟産業大学経済学部
517	女	新井高等学校	鎌倉女子大学児童学部

## 奨学生採用実績および次年度採用案

	第33回 21/4	第34回 22/4	第35回 23/4	第36回 24/4	第37回 25/4	第38回 26/4	第39回 27/4	第40回 28/4	第41回 (案)
大学生	16名	16名	20名	20名	20名	25名	21名	24名	25名

### 奨学生在学者数

年 度	大学生	年 度	大学生	年 度	大学生	年 度	大学生
第30年度	57名	第33年度	52名	第36年度	65名	第39年度	84名
第31年度	54名	第34年度	55名	第37年度	70名	第40年度	84名
第32年度	53名	第35年度	59名	第38年度	77名	第41年度	90名

### 卒業生数 (平成28年3月卒業まで)

大 学	414名 (うち中途辞退者等 15名)
高 専	13名 (うち中途辞退者等 1名)
合 計	427名 (うち中途辞退者等 16名)

平成27年度（27/4～28/3）奨学金貸付および返還状況

	人数	26/3 末貸付残高	当年度貸付	当年度返還	27/3 末貸付残高	
貸 与 終 了 者 ①	12/3 卒	2	754,000	0	5,000	749,000
	14/3 卒	1	288,262	0	96,000	192,262
	15/3 卒	2	1,056,000	0	96,000	960,000
	16/3 卒	3	1,002,000	0	96,000	906,000
	17/3 卒	3	608,000	0	488,000	120,000
	18/3 卒	6	2,178,000	0	532,000	1,646,000
	19/3 卒	9	3,642,000	0	880,000	2,762,000
	20/3 卒	11	4,804,000	0	1,176,000	3,628,000
	21/3 卒	6	1,860,000	0	806,000	1,054,000
	22/3 卒	5	2,956,000	0	416,000	2,540,000
	23/3 卒	12	7,776,000	0	1,440,000	6,336,000
	24/3 卒	15	9,856,000	0	1,642,000	8,214,000
	25/3 卒	11	9,142,000	0	1,428,000	7,714,000
	26/3 卒	16	13,260,000	0	2,718,000	10,542,000
	27/3 卒	20	20,640,000	0	2,120,000	18,520,000
小 計	122	79,822,262	0	13,939,000	65,883,262	
在 学 生	第36回	18	12,960,000	4,320,000	0	17,280,000
	第37回	20	9,600,000	4,800,000	0	14,400,000
	第38回	25	9,000,000	9,000,000	0	18,000,000
	第39回	21	0	7,560,000	0	7,560,000
	小 計	84	31,560,000	25,680,000	0	57,240,000
合 計	206	111,382,262	25,680,000	13,939,000	123,123,262	

(注) ①貸与終了者には中途辞退者を含み、返還完了者は除いてあります。

卒業生就職状況（中途辞退者を含む）

	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	計	比 率
建 設 業	名	名	名	名	名	1名	1名	名	2名	1.6%
製 造 業	1		2	1	2	1	1	1	9	7.8
公 務 ・ 団 体	1		1	2	1	1	4	2	12	9.8
教 職 員	1	1		1	1		1		5	4.1
金 融 ・ 保 険 ・ 証 券			2		2			4	8	6.6
運 輸 ・ 通 信							3	1	4	3.3
電 力 ・ ガ ス									0	0.0
卸 売 ・ 小 売 業	1				4	1	1	1	8	6.6
医 療 ・ 福 祉		1	3	2		3	2	2	13	10.7
そ の 他	5	5	4	6	2	2	3	3	30	24.6
進 学 等	3	3	2	1	1	3	1		14	11.5
不 詳 ・ 死 亡	1	2		2	1	3	4	4	17	13.9
計	13	12	14	15	14	15	21	18	122	100.0